

PhotonicsKorea2018 に出展



PhotonicsKorea 会場(KINTEX)



光協会ブース

PhotonicsKorea は、韓国の光関連団体である KAPID(Korea Association for Photonics Industry Development)が主催する光関連製品・技術の国際展示会で、本年度は、第 17 回 LED&OLED EXPO と統合され、International Optical Convergence EXPO として、6/26 (火)～28 (木) の 3 日間、韓国高陽市の KINTEX にて開催された。当協会では、今年、KAPID との間で InterOpto とのブース交換協定を締結して PhotonicsKorea に初めて出展し、今秋の InterOpto への出展・来場の PR 活動を行った。また、当協会のブースでは、InterOpto の「注目される光技術ゾーン」出展予定企業であるパイフォニクス株式会社及びアモーガイメージング株式会社の 2 社が自社製品や技術を展示し、注目を集めていた。

今年の PhotonicsKorea2018 は、LED、OLED、光通信、光学機器、照明、部品、材料など、14 カ国、約 260 社 600 ブースの出展があったが、展示品や資料等は、英語よりハングルのものがほとんどであり、今後、InterOpto 及び日本の光関連企業の紹介を進めていくためには、言葉の壁を乗り越えることも重要な課題であると感じた。